

非行防止教室「キッズサポートスクール」

9月1日(金)、2年生20名、5年生18名を対象に、キッズサポートスクールが行われました。

これは小中学生の非行、問題行動や犯罪、いじめ等の未然防止を目的に和歌山県警察本部が行う事業で、 本校では毎年和歌山県警察本部から講師を招いて実施 しています。

今回は特に、いじめや人のいやがること等をテーマに45分の授業をしていただき、日常生活の中で法や決まりを守ることの意味、相手の気持ちや人格を思いやることの大切さ、実際にいじめや恐喝に遭遇した時や見聞きしたときの対処の仕方などについて考えました。2年生と5年生児童達は、講師先生の問いかけに対し、自分のこととして一生懸命考え、自分の意見や思いを積極的に伝えることができました。

今回のキッズサポートスクールで学んだことを今後 の生活に生かし、一人一人の健全な成長、好ましい友 だち作りに生かしてほしいと思います。





後期児童会役員決まる。

9月7日(木)、後期児童会役員選挙が行われ、下表の通り新しい児童会役員5名が決定しました。今回、児童会役員になった5名の皆さんは、今まで糸我小学校児童会が築き上げてきた良いところを引き継ぎつつ、新しいアイデアや工夫をどんどん取り入れ本校児童会を今までよりも充実、発展させていってください。今まで半年間役員として頑張ってくれた5名の旧役員の皆さん、今まで本当にありがとうございました。ご苦労様でした。全校児童の皆さん、児童会活動は5人の役員さんの力だけでできるものでは

ありません。全校児童80名が力を合わせて作り上げていくものです。新しい5名の役員 さんにしっかり協力してあげてください。

会長	
副会長	
副会長	
書記	
書記	



匠の技見学

9月8日(金)、有田地方畳組合の職人さん達がボランティアで本校図書室に敷いている畳の表替え作業に来てくれました。職人さん達は、児童達が畳の表替えの行程を見

学できるよう、畳を工場に持ち帰らず学 校敷地内で作業をしてくれました。

各学年の児童達は入れ替わり立ち替わり畳の表替えの様子を見学し、匠の伝統の技に興味深く見入ったり、興味を持った点、疑問に思った点等について質問したりしていました。当日本校にお越しいただいた有田地方畳組合の皆様、本当にありがとうございました。







勾玉作り教室

9月8日(金)、本校3,4年生教室で有田市郷土資料館の学芸員さんによる勾玉作り教室(出張出前授業)が行われました。

勾玉とは、湾曲した玉の一端に穴をあけ、糸を通した装身具の一種で、日本では縄文時代から古墳時代に用いられました。児童達は学芸員さんの話に耳を傾け、勾玉が作り使われた時代に思いをはせながら、勾玉作りに楽しそうに取りくんでいました。.



